

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	01105
----------	-------

1. 開設大学	エリザベト音楽大学	開講場所 (キャンパス・施設)	幟町キャンパス		
2. 科目名	合奏Ⅲ-a-2 (吹奏楽)				
	学問分野	番 号	15	名 称	人文科学系 芸術
3. 担当教員	井田 勝大 音楽学部 非常勤講師				
4. 開講学期	後期				
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 31 年 9 月 24 日 (火) ~ 平成 32 年 1 月 21 日 (火) 18 時 10 分 ~ 20 時 05 分				
個別開講日	1 回目 9/24	2 回目 10/1	3 回目 10/8	4 回目 10/29	5 回目 11/5
	7 回目 11/19	8 回目 11/26	9 回目 12/17	10 回 1/7	11 回目 1/14
	13 回目 /	14 回目 /	15 回目 /	16 回目 /	12 回目 1/21
6. 募集定員	10 人 (総授業定員 90 人)				
7. 科目内容・ 授業計画	<p>吹奏楽のオリジナル作品やアレンジ作品など、幅広い編成の曲に多く触れ、総合的なアンサンブル能力の向上を目的とする。それぞれの管楽器の成立過程を深く学ぶために、古典から現代までのレパートリーを研究の対象とする。多くの楽曲を研究する中で、個人的技術の向上も目的とする。</p> <p>①~⑫ 楽曲を把握し、楽譜を読むなど個人でできる基本的な準備をして参加すること。授業の進行の過程で各パートを中心としてユニゾン、ピッチ等、基本的な音づくりを含めたアンサンブルの練習のためにパート、セクション練習を行う事がある。合奏で出来なかった所は各自でアンサンブルが確立できるように反復練習をしておくこと。音楽の流れやアゴーギグに関して合奏後に各自パートにおいて感じた内容の確認をすること。授業で学習した内容から、社会的な歴史を背景とした音楽観を自ら研究すること。</p>				
8. 受講料	無料				
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 基本的に不要。ただし、学外で公演を行う場合、必要経費が生じる場合がある。				
10. 学習記録	交付する			交付しない	
11. 科目等履修生	受け入れる				
	単位数	0.5 単位			
	受入学年	高校 2 年生以上 (二次募集時 1 年生)			
	試験・評価	授業への参加度 80%、その他 20% (技術・授業態度) 秀 100-90) 優 (89-80) 良 (79-70) 可 (69-60) 不可 (59-0)			
	特記事項				
12. 開講条件※1 あり・ない	<p>① 最少開講人数 (3 人)</p> <p>② 不開講通知日 (7月17日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月18日(土)以降の開講科目は6月末まで)</p>				
13. その他特記事項	<p>受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 楽器奏法の基礎的な知識がある人、管打楽器の演奏が可能な人。 特殊なものや大きなものを除き、楽器は自分で持参すること。 授業外でも個人練習の出来る人が望ましい。(予習・復習をする事) 教室はセシリアホールの予定。</p>				
14. 開設大学への 交通手段	<p>http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>				

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。